

校長室の窓から 231

080428 今年もアイツがやってきた！

昨年と同じ時期に、何度も校地に巣を作ったカラス。
今年も、やっぱりやってきました。

先週から、子供たちがしきりに情報を入れてくれました。
た。

「また、来とるよ～」

「枝くわえとる」

「集めとる」

「先生、もうメスとオスと2羽おる」

そ、それはやばい！卵を産んでもらっては困ると、慌てて業者に連絡をとり、今日撤去してもらおう運びとなりました。



高所作業車に乗った業者の方が慣れた手つきで巣を外し、見せてくださいました。何度見ても、カラスの職人技には驚かされます。わずか数日でよくこんな立派なものができるものだと感心するばかりです。

今回は、ぜひ子供たちに実物を見せてあげようと、段ボールに入れて、しばらく児童玄関に置いておくことにしました。間近で見た子供たちが

「思ったより**でかい**！」

と驚いてくれ、もらってきた甲斐がありました！

この撤去作業、今年こそは1回で済むとよいのですが……。

最後に小川教頭先生の詠んだ俳句を一句。
「春になり カラスが再び 巣をつくる」

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり



4月28日に、てっきよ
した**カラスのす**です

カラスの、しよくにん職人わざを
ぜひ見てください

